

2014. 4. 7

## 環境アセスメント学会奨励賞選考結果報告

奨励賞選考委員会

### 1. 選考プロセス

- ・2013年11月25日 第1回選考委員会で募集要項の決定
- ・2013年11月27日 「募集のお知らせ」を公表
- ・2014年1月31日 募集締切り
- ・2014年2月27日 第2回選考委員会で応募者の確認と審査、候補者の決定
- ・2014年3月6日 第49回常務理事会で候補者の承認
- ・2014年3月29日 第40回理事会で受賞者の決定

### 2. 応募者の確認と審査

募集期間内に研究部門2件、実務部門1件の応募があった。研究部門1件、実務部門1件の応募者は40歳を超えていたが、奨励賞に関する規定4条の「40歳程度まで」の解釈の許容範囲と判断し、応募資格を満たしていることが確認された。

規定にもとづき、以下の4項目で評価した(配点は各5点、合計20点満点)。

- |                |      |      |      |      |
|----------------|------|------|------|------|
| ・将来性(個人としての観点) | 5点満点 | で評価、 | コメント | をつける |
| ・発展性(分野としての観点) | 5点   | 〃    | 〃    | 〃    |
| ・適切性(業績・成果の水準) | 5点   | 〃    | 〃    | 〃    |
| ・その他、特記事項      | 5点   | 〃    | 〃    | 〃    |

委員会で審議の結果、以下の応募者を2013年度奨励賞の受賞候補とし、常務理事会、理事会に諮った上で受賞者に決定した。

#### 研究部門

受賞者：長谷川一幸((公財)海洋生物環境研究所)

受賞事由：沿岸海域の環境影響評価、生息地適正評価に関する研究

#### 実務部門

受賞者：松島正興((株)三菱地所設計)

受賞事由：大規模開発事業の環境影響評価ならびにスモールアセスによる  
コミュニケーションの実践

### 3. その他

表彰は5月17日の総会で行う。

受賞者は2014年度大会(9月20日～21日)で受賞記念講演を行う。

以上